

“防災・減災”講演会・ワークショップ 第2回
～明日はあなたも被災者に～ きつとくる...西日本大震災

私たちの地域で 起きた災害

南海地震や中央構造線による直下型地震が起きた時を想像し、皆さんにとって防災・減災や暮らし、命を考えるきっかけになればと思います。
ぜひ、ご参加ください。

《愛媛の災害史を辿る》



昭和南海地震での
地盤沈下後の工事碑
(松山市北条)



昭和21年12月22日付
愛媛新聞

過去の災害に学び、地域を知り
今できることは何か一緒に考えてみませんか？

日時	12月4日 (日) 9:30~12:30
----	-------------------------

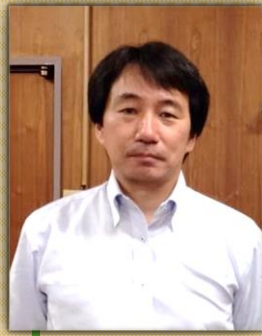
参加費・お茶菓子代
500円
大学生以下: **300円**

場所	松山市総合福祉センター5階 中会議室 松山市若草町8番地2
----	----------------------------------

【主催】 “防災・減災”講演会・ワークショップ実行委員会
NPO法人えひめ311

【後援】 松山市、松山市社会福祉協議会

講師 紹介



大本 敬久 氏

愛媛県八幡浜市 出身。
民俗学・日本文化論、地域
社会学を専門として、地域
の災害史とその継承につい
て研究。現在は愛媛県歴史
文化博物館の学芸員をされ
ています。

講師の声

本年は昭和21年12月の昭和南海地震から70年にあたります。昭和南海地震では、愛媛県内で死者26名、中予地方でも家屋の倒壊により多くの方が犠牲になっています。この南海地震は100年から150年ごとに周期的に発生することが知られており、江戸時代の南海地震ではさらに大きな被害が出ています。

今後30年以内に約70%の確率で発生が予測される南海トラフ巨大地震の備えとして、まずは地元の地震被害の歴史を紹介し、過去の災害に学ぶ機会としたいと思います。

タイムテーブル

- 9:30～ 講演会
「愛媛の地震史に学ぶ
—私たちの地域で起きた災害—」
- 10:30～ 休憩
- 10:50～ 質疑応答
- 11:20～ 休憩
- 11:30～ ワークショップ
【自らの災害の「記憶」を
「記録」する】

会場アクセス



参加費は、本事業及び今後の当団体の運営資金にのみ使用し、利益分配を目的としたものではありません。

お問い合わせ先

【事務局】 NPO法人えひめ311

松山市東一万町2第3森ビル1階 協働オフィス内

Tel : 089-993-8329 Fax : 089-993-8339

Mail : ehime311@yahoo.co.jp

HP情報

